

#### 4.1 2022年春の大会における核データ部会企画セッションの提案

企画担当 原子力機構 木村 敦

原子力学会 2022年春の年会における企画セッションについてですが、炉物理部会から、2022年春の年会において核データ部会と合同企画セッションをできないかと提案が来しました。

過去にも、核データ部会と炉物理部会にて合同企画セッションを実施しているが、

- 前回の合同セッションが2017年春であったこと
- 炉物理にも関係が深い JENDL 新バージョン公開予定である

との理由で、炉物理部会としては、2022年春の年会において核データ部会と合同企画セッションを実施したいとのことです。

(昨秋にも同様の申し込みがありましたが、昨秋は部会創立50年のセッションを行うとのことでお断りしております。)

核データ部会運営小委員会にて議論を行いました。反対はなく、私個人としても、今年度中に JENDL-5 が公開されることもありそれに合わせた内容で進められればと考えております。

合同開催の場合の内容等の詳細はこれから炉物理部会と検討を進めることとなりますが、本合同開催に関しましてご承認いただきたく、審議をお願いしたい。

よろしく申し上げます。